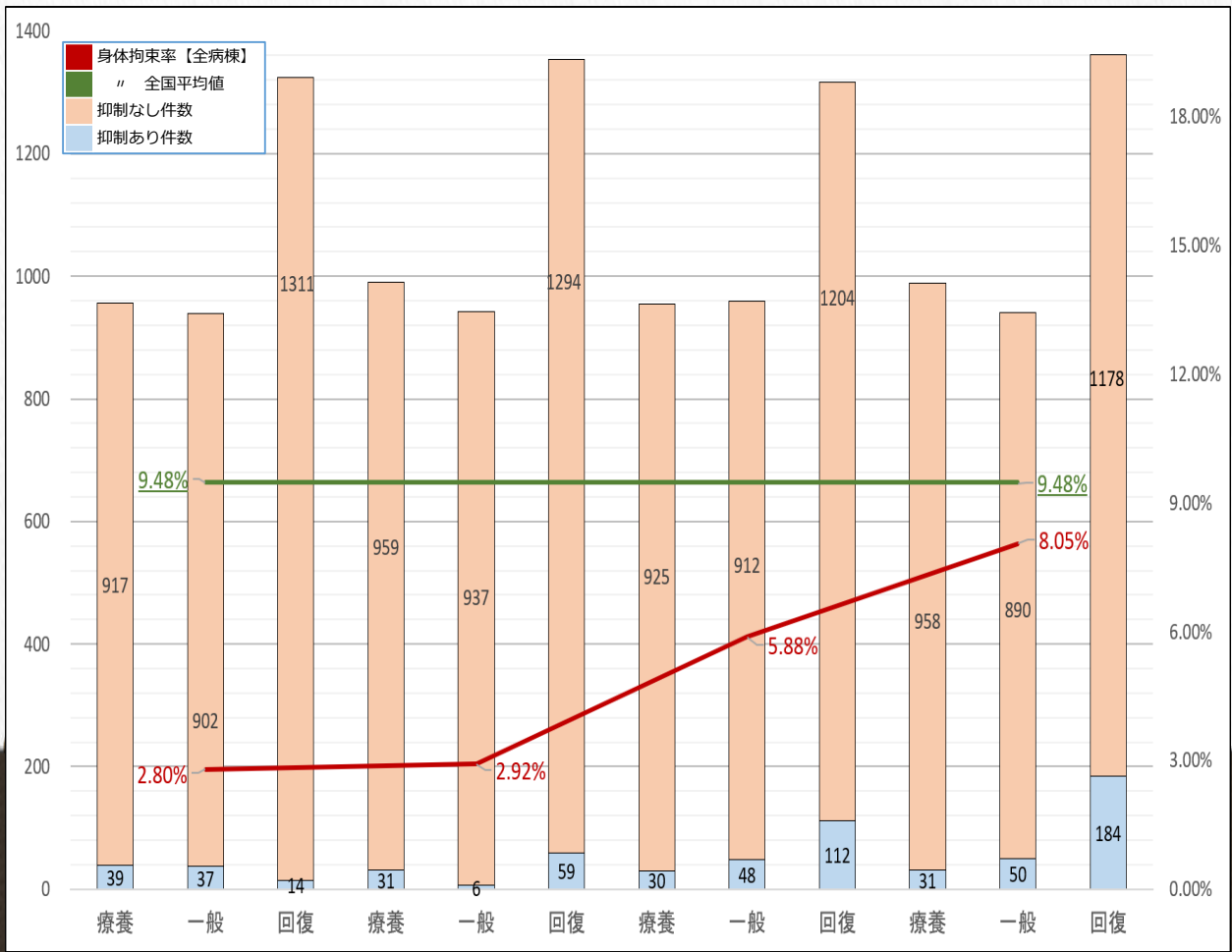


身体拘束最小化の取り組み

身体拘束率の推移

令和8年8月6日



(件)													
	4月			5月			6月			7月			4ヶ月合計
ミトン	4	6	3	1	2	4	1	3	3	1	4	3	35
ベルト 安全	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5	7
抑制帯	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	4
介護服	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
拘束棟率別	4.08%	3.94%	1.06%	3.13%	0.64%	4.36%	3.14%	5.00%	8.51%	3.13%	5.32%	13.51%	

◆傾向◆

身体拘束率は令和7年9月からは減少傾向となるが令和8年1月より再び増加。身体拘束の必要性を見直すことで2月をピークに減少傾向となる。6月から安全ベルトの使用が多くなり増加に転じた。